

フィジカルインターネット シンポジウム 2022 Physical Internet Symposium 2022

2022.3.18[Fri] 14:00-18:00@Online & 東京国際フォーラム

Overview

—開催趣旨—

宅配便の再配達が発生したことから人手不足や働き方改革と言った社会問題に発展しました。地震や洪水などでサプライチェーンが寸断されて人々の生活に大きな影響を与えました。地球温暖化の原因としてトラックの排気ガスが諸悪の根源であるかのように言われています。このように、宅配クライシスから物流クライシスに発展し、環境対応でも物流が取り上げられています。ウィズコロナで物流の重要性が認識され、その役割とあり方を改めて考えさせられることとなりました。フィジカルインターネットは、「究極のオープンな共同物流」として救世主のような形で人々から注目されるようになりました。ハードウェアとソフトウェア両面での標準化、プラットフォームの構築、関連する法の整備、人材育成など実現するにはさまざまな課題があります。政府は2021年10月からフィジカルインターネット実現会議を開催してロードマップを作成しました。経済産業省と国土交通省の協力を得て、今後10年、20年でどのようにフィジカルインターネットを実現していくかを考えるためにシンポジウムを開催します。

Outline

—開催概要—

主 催：一般社団法人ヤマトグループ総合研究所	日 時：2022年3月18日(金)14:00～18:00	場 所：東京国際フォーラム ホールB5
方 法：リアル(定員200名)とオンライン同時開催	言 語：日本語	参加費：無料(事前登録制)

Program

—プログラム—

14:00～ ■はじめに 開会の挨拶 ヤマトホールディングス株式会社 代表取締役社長 長尾 裕		16:30～ ■ビデオメッセージ アメリカでの最近の取り組み(日本語通訳) ジョージア工科大学 教授 Benoit Montreuil 氏	
14:10～ ■基調講演 フィジカルインターネット実現のロードマップ 経済産業省 消費・流通政策課 課長 兼 物流企画室 室長 中野 剛志 氏		16:45～ ■ビデオメッセージ ヨーロッパでの最近の取り組み(日本語通訳) パリ国立高等鉱山大学 教授 Eric Ballot 氏	
14:40～ ■講演 物流関連の標準化の促進 国土交通省 総合政策局 物流政策課 課長 高田 公生 氏		17:00～ ■パネルディスカッション フィジカルインターネット実現に向けて モデレーター 上智大学 名誉教授 荒木 勉 氏	
15:10～ ■講演 2030年にフィジカルインターネットを実現 ～物流標準化の提案～ 上智大学 名誉教授(ヤマトグループ総合研究所専務理事) 荒木 勉 氏		パネラー 株式会社野村総合研究所 主席研究員 (ヤマトグループ総合研究所客員研究員) 藤野 直明 氏	 国土交通省 総合政策局 物流政策課 課長 高田 公生 氏
15:40～ ■講演 デジタルプラットフォームを活用した 輸配送コストダウン ラクスル株式会社 ハコベル事業本部 執行役員ハコベル事業本部長 狭間 健志 氏		株式会社野村総合研究所 上級コンサルタント (ヤマトグループ総合研究所客員研究員) 水谷 禎志 氏	 経済産業省 物流企画室 室長 中野 剛志 氏
15:55～ ■講演 物流業界におけるシェアリングの現状と今後について 三菱商事株式会社 物流開発部 プロジェクトマネージャー 櫻井 進悟 氏		17:50～ ■おわりに 閉会の挨拶 一般社団法人ヤマトグループ総合研究所 理事長 木川 真	

お申込みはこちら

フィジカルインターネット・シンポジウム2022 オフィシャルサイト
<https://project.nikkeibp.co.jp/event/pis2022>

